

令和２年度 華道部～花の便り～

～初春号～

令和２年１２月２３日（水）

１２月２２日は今年最後のお稽古でした。お正月花を各自で生けました。お正月では松や万両を縁起物として使います。部員たちは新しい花材を使って楽しく充実した活動をすることができました。

今回使用したのはまず「松」です。松は常緑樹で１年中青いため、「永遠の命」の象徴です。また松の中には樹齢数千年というものもあり、不老長寿と結びつけられるため縁起が良い植物だと言われています。

次に「万両」です。名前から想像できます。花言葉は「寿ぎ（ことほぎ）」「財産」「徳のある人」「慶祝」とおめでたい言葉ばかりです。赤い実がついて本当にかわいらしい植物です。今回も福崎駅の待合室の一角に設置させていただきました。明るさや華やぎをお届けできたと思います。

その他、ストック、菊、あやめ、バラなどを使って華やかになりました。機会があればご覧ください。

来年２０２１年が明るく健康的な、そして前を向いて進めるような年になることを祈念いたします。

